

藤棚新聞



第21号
発行
2011年12月20日
藤棚新聞運営委員会

西区災害ボランティアの活動進む



西区に災害が発生した場合に、災害ボランティアセンターの運営と災害ボランティアのコーディネートを行うための「西区災害ボランティアネットワーク(代表 下村一郎さん)」が活動を進めています。

約40人のメンバーがいて、毎月第3土曜日13時30分から定例会を開いています。10月には初めて藤棚地区センターで開催しました。藤棚地区センターは大災害が発生したときに、西区災害対策本部の下で災害ボ

ランティアセンターとなる重要な拠点です。11月には事務局のある高島町の西区社会福祉協議会で次のことが検討されました。

来年2月18日の災害ボランティアセンター開設訓練とボランティア役の募集について

来年3月のコーディネーター養成講座の実施について

災害ボランティアセンターを開設するために必要な物資の準備について

災害ボランティアセンターを開設するための区役所との協定書のイメージについて

(写真提供は西区社会福祉協議会)

お問合せは、
西区社会福祉協議会

TEL 045-450-5005 高本さんにどうぞ。



杉山神社にも冬の気配・12/1

気になるお店シリーズ

マルキ スポーツ



戦後まもなくスポーツ用品を扱うお店を開いた先代、今はスポーツ用品全般を取り扱うお店を、二代目の山方博文さんが継いでいます。「山方」という姓は横浜では珍しいので、ご出身はとお聞きしましたら、秋田では「山方」は多い姓だそうです。

先代は野球が好きだったことから、社会人野球チームの面倒を見たり、ソフトボールの西リーグの事務局を担ったりしていたようですが、審判を依頼されても勝ち負けで恨みを買いたくないと断り続けたと言います。(お人柄がうかがえます。)

お店は西前商店街にある新しいビルの一階にあり、本格的な野球用品など棚一杯です。「有限会社マルキ運動具店」が正式社名ですが「マルキ スポーツ」で親しまれています。

(取材 服部)

西区街の名人・達人まつり 第10回記念 ファッションショー



得意の「技」を駆使してボランティア活動や各種サークルの講師、福祉活動に従事しているにしく名・達の会のメンバーが、藤棚地区センターの協力を得て毎年開催してきた「西区街の名人・達人まつり」は来年で10年目となります。2月25日(土)には藤棚地区センターで、10:00~16:00までたくさんのプログラムが計画されています。

第10回記念のこの日には横浜デザイン学院の協力を得て、地域の人びとと一緒にファッションショーを開催して、楽しみながら地域の元気づくりにつなげようとしています。

にしく名・達の会では、まつり会場でのファッションショー出場者を募集しています。「年齢、性別関係なし！お手頃価格でコーディネート！」で時間は12時頃(予定)。参加条件は、「西区内の商店街で購入した洋服や小物、あるいは購入した材料を使って作ったものを身につけていること(美容院等での整髪も可)」としていて、応募期間は平成24年1月31日までです。地域の人びとや学校とのつながりが期待できる楽しい企画です。



問い合わせは、にしく名・達の会ホームページ <http://nishikumeitatsu.townweb.net/>
 携帯 <http://nishikumeitatsu.townweb.net/k/indexhtml> または にしく名・達の会/
 高野 TEL 090-5525-7870 まで

アロハ~ よってこっと

昭和63年から活動している「NPO法人西区活動ホーム」(旧あしなみ作業所)の、最初のショップ型作業所として、藤棚一番街のほぼ真ん中に平成23年5月に開所しました。

「よってこっと」は、横浜市在住の、障がいのある人たちが、チラシ折などの受注作業、織物や革細工、クッキーなどの自主製品販売、ケアプラザの清掃や花壇の水やりなどを通じて社会と強くつながり、生きがいを見つけていくための大切な場所だと所長の植田正裕さんは言います。



お店では、焼き立てのパン、ケーキ、クッキーを販売しているほか、レンタルボックスを貸し出しています。またカフェスペースではおいしいコーヒーを飲みながらおしゃべりを楽しめます。営業は、平日のみの11時~16時です。



「ティーミーティング」 - にしく市民活動支援センター -
 活動団体の特徴や問題を克服した事例報告を聞いて活動のヒントにしようと、9月に開かれた第1回に続いて第2回の「ティーミーティング」が12月2日(金)から9日(金)までの4回に亘って、それぞれの回に応募したメンバーによって、にしく市民活動支援センターで開かれました。

明るい雰囲気の中で、障がい者就労支援施設で作っているマフィンを食べながら、イベントの集客、メンバーの確保やグループの担い手について自由に意見を申し合いました。写真はにしく市民活動センター提供

こんにちは、グループ！ ダンス・サークル「英会」



20年を超えるダンス・サークル「英会」は 藤棚地区センターで毎週日曜、滝頭会館で毎週水曜、他に西スポーツセンターでミニ・パーティーを開催しています。

亡くなられたご主人（英雄さん）の名からサークル名が「英会」といいます。いまは奥様の坂本美季さんが引き継ぎ運営・指導をされています。

気楽に踊りが楽しめるサークルです。ダンスに興味がおありの方、お気軽に会場までお越しください。

また、来年1月12日（木）の午後、大通り公園脇の技能文化会館の2階ホールで恒例の新春パーティーを予定していると聞きました。

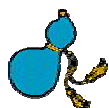
電話 2 6 1 - 1 6 4 4 の坂本さんまでお気軽にお問い合わせください。 (取材 服部)

へそ祭り・西区民まつり

11月1日～11月13日



勇壮な神輿の渡御が続きました



鈴木太郎さんの似顔絵コーナー



西前小学校での蒸気機関車



コリントゲーム



おいしそうなやきそばの匂いが漂った、にこにこ縁日

拝啓 ハマのオヤジさま 西区社会福祉協議会



ハマのオヤジゼミナール

「毎日お疲れです。いつもがんばっているオヤジさまに、ちょっと役立つゼミを開講しました」と少しシャレた案内で、西区社会福祉協議会では12月4日から12月18日の間に、『ハマのオヤジゼミナール』と称してユニークな7つの科（ゼミナール）と交流会を開催しました。

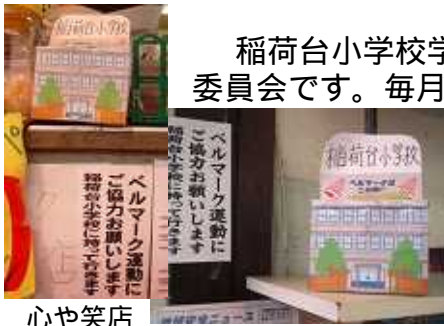
7つの『選択科目』は「掃除しよう科」「イベント料理科」「カフェ科」「お家のメンテナンス科（A）」「お家のメンテナンス科（B）」「まずは健康科」「なにかからやろう科～地域活動編～」そして各科からの報告を交えた交流会です。

ゼミを担当した職員は、「区社協では、地域のオヤジさまにどうしたら職場や家庭以外の場所に目を向けてもらえるか？また企業の方々と一緒になにかできないか？と考えてきました。今回、企業のノウハウを生かした講師陣を迎え、オヤジさまにちょっとした「技」と熱きエールをお持ち帰りいただきました」と話しました。

今後、オヤジさんによる楽しいイベントなど新しい活動の誕生があるといいですね。

ベルマークボックスの設置で地域との絆も

稲荷台小学校 学年ふれあい委員長 内田道代



こころや笑店

谷川果実店

稲荷台小学校学年ふれあい委員会は、ベルマークの収集を主な活動としている委員会です。毎月一度、学校の図書室で「子ども達から見える活動」をする事で保護者だけでなく、子ども達にもベルマークに関心を持ってほしいと考えています。

また今年、東日本大震災に多くの方が心を痛めた年でもあり、私達もほんの少しでも力になればと、集めたベルマークから一万円(ベルマーク一万点相当)の緊急友愛援助をいたしました。まだまだ復興には時間がか

かかるとは思いますが、今後も細く長く支援を続けられたらと思っています。

このような地道な活動が地域の方々からも支持され、新たに藤棚商店街のこころや笑店様と谷川果実店様にも、ベルマークボックスを設置させていただける事になりました。日頃から子ども達の校外学習にもご協力いただいている藤棚商店街とまたひとつ絆が深まったように感じています。これからも子ども達にも、地域にとっても身近な委員会でありたいと思っています。



タテバ



横浜駅前の文化堂



力作や楽しい作品に歓声

西区地域活動ホームの「ふれあいさくひんてん」



伊勢町にある、西区地域活動ホームでは12月2、3日に「ふれあいさくひんてん」が開催されて、区内の全部の小中学校、幼児訓練会キャロット、まつぼっくり会学校部、利正寺保育園と保土ヶ谷区の2校からもたくさんの作品が寄せられて展示されました。

習字やパソコンで作った本などの他に、今年は色紙を使った大きな造形作品、棟方志功を連想させるようなスチレンボード版画(写真左)や風船を下敷きにして紙を重ねて作ったお面などの力作が目立っていて、子どもたちは「これ、僕が作ったんだ!」と歓声を上げていました。



お正月かまぼこは
手造り しっとり伊達巻

おいしい 揚げ物 大晦日まで 営業します

電話 045(321)7876

家庭料理の店 十五夜

ランチメニュー 11:00~17:00

竹籠弁当 880円
紅茶またはコーヒー付き

軽食タイム 14:00~17:00

西区中央2-19-8
TEL 045-322-1206
定休日 日曜日、祝日
土曜日 11:00~17:00

セットメニュー 17:00~21:00

豚しゃぶしゃぶ
ビーフシチュー
鳥のから揚げ
豚のしょうが焼き 1,280円
ライス、サラダ付き

いっしょに藤棚新聞を作りませんか。取材・写真・編集・印刷・配布のどれでもできます。広告の掲載も募集しています。下記の藤棚新聞運営委員会にご連絡ください。
【発行】藤棚新聞運営委員会 〒220-0053 横浜市西区藤棚町1-99-4【電話/ファクス】045-261-1052